

2023 年度 名古屋芸術大学 入学試験問題
総合型選抜「B 方式・C 方式 1 期」

入試問題

試験科目：「小論文」

日 程：2022 年 10 月 22 日（土）

試験時間：50 分 / 解答字数：800 字程度

芸術学部 芸術学科 デザイン領域

対象コース： 全コース

[課題]

世の中で役割を終えて不要となってしまった廃棄物に、デザインやアイデアで新しい価値を加えて、アップグレードした別の製品として生まれ変わらせることを「アップサイクル」といいます。あなたが考えるアップサイクルを800字程度で提案してください。

<アップサイクルの意味と定義>

アップサイクルは、本来は捨てられるはずの製品に新たな価値を与えて再生することで、「創造的再利用」とも呼ばれています。デザインやアイデアによって付加価値が与えられることで、ものとしての寿命が長くなることも期待できるため、製品のアップグレードと捉えることもできます。（中略）大量廃棄を生み出す大量生産、大量消費の社会に代わり、持続可能な社会への転換が差し迫った課題となっている今、アップサイクルがあらためて注目されています。

<アップサイクルとリサイクルの違い>

リサイクルは、廃棄されるものの中から使えるものを取り出し、原料や材料として再利用することです。廃棄されるものを再利用するという点ではアップサイクルもリサイクルも同じですが、アップサイクルは原料や材料に戻すのではなく、元の製品の素材をそのまま生かすという特徴があります。アップサイクルは、製品を原料に戻す際にエネルギーを必要とするリサイクルより、さらに持続可能な再利用の手法であると言えます。リサイクルの代表例としては、ペットボトルを原料にした繊維で作られる衣類や、紙ごみから作る再生紙、トイレットペーパーなどがあります。

（出典「講談社 SDGs by C-station」より）

[出題の意図等] ※問題用紙には記載されません。

デザインの意義の一つは「世の中にある問題をデザインの力で解決すること」です。普段から世の中の様々な問題に対して意識を向けているか、またそれを解決する柔軟な発想力があるかを問う課題です。

2023 年度 名古屋芸術大学 入学試験問題

総合型選抜「B方式・C方式 2期」

入試問題

試験科目：「小論文」

日 程：2022 年 12 月 17 日（土）

試験時間：50 分 ／ 解答字数：800 字程度

芸術学部 芸術学科 デザイン領域

対象コース：デザイン・ファンデーション

[課題]

今から5年後の未来、ある商品（もしくはサービス）が

社会から注目を集め大ヒットしました。

その商品（もしくはサービス）はどんなものですか。

5 年後の社会を想像し、あなたなりの推論をその社会背景も含め記述しなさい。

[出題の意図等] ※問題用紙には記載されません。

問題の意図が正確に把握できるかどうか。

社会に対しどのような興味を持ち普段暮らしているか。

社会とデザインをどう関連づけて考えているか。

未来の展望をどのように考えているか。